

2013（平成25）年度事業報告書

2014年5月23日

I. 事業の状況

研究成果公開のため、『英文学研究』3冊を予定通り刊行した。巻号および発行日は、和文号第90巻（2013年12月1日）、支部統合号第6巻（2014年1月20日）、English Number 55（2014年3月1日）。頁数は、和文号177頁、支部統合号440頁、English Number 268頁、合計885頁（前年度795頁）である。秦邦生氏（津田塾大学准教授）の‘The Politics of Antimodernism: Realism, Modernism, and the Problem of the Welfare State in Kingsley Amis’s *Lucky Jim*’ (English Number 55 掲載)に対して優秀論文賞（賞金5万円）を授与した。

英文学語学に関する研究を普及する事業として、日本英文学会第85回全国大会を、2013年5月25日（土）、26日（日）の両日、東北大学川内キャンパスで行なった。研究発表33、シンポジウム11部門、特別講演「事実と虚構の間」が行なわれた。また、この大会における研究発表、シンポジウム、特別シンポジウムの概要を収めた『第85回大会 Proceedings』を2013年9月15日に刊行した。総頁数は269頁（前年度287頁）である（2011年度より同誌巻末に全国7支部における支部大会プロシーディングズを同時掲載している）。

全国7支部では、2013年度支部大会を各地で開催した（北海道支部、北海道大学 [10月5日（土）、6日（日）]、東北支部、東北工業大学八木山キャンパス [11月23日（土）、24日（日）]、関東支部、日本女子大学目白キャンパス [11月2日（土）]、中部支部、椋山女学園大学星ヶ丘キャンパス [10月5日（土）、6日（日）]、関西支部、龍谷大学大宮キャンパス [12月22日（日）]、中国四国支部、山口大学吉田キャンパス [10月19日（土）、20日（日）]、九州支部、鹿児島国際大学 [10月26日（土）、27日（日）]）。以上の各大会の情報を全国の会員に告知するため、『2013年度支部大会資料統合版』を2013年9月15日に刊行した。総頁数は160頁（前年度141頁）。

加えて、2013年4月27日（土）にシェイクスピア祭を、学習院大学（百周年記念会館正堂）にて、日本シェイクスピア協会との共催で開催した。

以上に関する報告および案内のため、本部および各支部事務局はNewsletterを年2回、発行し、『2013年度支部大会資料統合版』および『第86回大会資料』（2014年3月10日刊行）に掲載した。なお『第86回大会資料』の総頁数は68頁（前年度61頁）。

II. 処務の概要

1. 役員などに関する事項

2013（平成25）年度末現在の役員

役名	氏名	就任年月日	担当職務	手当	現職	備考
会長	佐々木徹	平成25年5月24日	-	なし	京都大学教授	-
理事	竹本幸博	平成25年5月24日	-	なし	北海道大学教授	-
同	箭川 修	平成25年5月24日	-	なし	東北学院大学教授	-
同	原田範行	平成25年5月24日	-	なし	東京女子大学教授	-
同	阿部公彦	平成25年5月24日	-	なし	東京大学准教授	-
同	梅 正行	平成25年5月24日	-	なし	中京大学教授	-
同	佐々木徹	平成25年5月24日	-	なし	京都大学教授	-
同	新田玲子	平成25年5月24日	-	なし	広島大学教授	-
同	村里好俊	平成25年5月24日	-	なし	熊本県立大学教授	-
監事	金子義明	平成25年5月24日	-	なし	東北大学教授	-
同	巽 孝之	平成25年5月24日	-	なし	慶應義塾大学教授	-

2013（平成25）年度末現在の評議員

役名	氏名	就任年月日	担当職務	手当	現職	備考
評議員	本堂知彦	平成25年5月24日	-	なし	北海道教育大学教授	-
同	佐々木和貴	平成25年5月24日	-	なし	秋田大学教授	-
同	田村斉敏	平成25年5月24日	-	なし	東京工業大学教授	-
同	内田 恵	平成25年7月28日	-	なし	静岡大学教授	-
同	小澤 博	平成25年5月24日	-	なし	関西学院大学教授	-
同	高橋 渡	平成25年5月24日	-	なし	県立広島大学教授	-
同	鵜飼信光	平成25年5月24日	-	なし	九州大学教授	-

2. 事務局員に関する事項

2013（平成25）年度末現在

役名	氏名	就任年月日	担当職務	手当	備考
事務局長	廣田篤彦	平成25年4月1日	事務一般	給与	-
事務局長補佐	松本靖彦	平成25年4月1日	事務一般	給与	-
同	北川依子	平成25年4月1日	経理	給与	-
大会準備担当書記	瀬名波栄潤	平成25年4月1日	大会準備	給与	-
編集担当書記	田中裕介	平成24年4月1日	編集	給与	-
ウェブマスター	山本洋平	平成25年4月1日	学会 HP 管理等	謝礼	-

3. 役員会等に関する事項

(1) 理事会

開会月日	議事事項	会議の結果
平成25年5月24日	1. 『英文学研究支部統合号』電子化に関する件 2. 日本英文学会各支部の予算案提出に関する件 3. 平成26年度学会大会における特別講演、特別シンポジウムに関する件 4. 大学代表に関する件	承認 承認 承認 継続審議

平成 25 年 5 月 24 日	1. 代表理事（会長）選定の件	承認
平成 26 年 3 月 20 日	1. 平成 26 年度事業計画及び収支予算の承認に関する件	承認
	2. 平成 26 年度事務局体制に関する件	承認
	3. その他	
	(1) 公的目的支出計画見直しに関する件	承認
	(2) 第 86 回全国大会期間中の託児施設開設に関する件	承認
	(3) 英文学会事務局職員給与に関する件	承認
	(4) 税理士および会計アドバイザーとの顧問契約に関する件	承認
	(5) 事務局長および補佐の職掌分担に関する件	承認
	(6) 学会誌の電子媒体への転載許可に関する件	承認
	(7) 学会ホームページ更新に関する件	承認
	(8) みずほファクター（株）との契約の変更に関する件	承認
(9) 海外在住外国籍会員の支部所属に関する件	承認	
(10) 刊行物の広告料改訂に関する件	承認	
(11) 日本シェイクスピア協会との室料等負担区分に関する件	承認	

(2) 評議員会

開会月日	議事事項	会議の結果
平成 25 年 5 月 24 日	1. 平成 24 年度事業報告および決算の承認に関する件	承認
	2. 平成 24 年度編集委員会および大会準備委員会の活動報告	承認
	3. 平成 26 年度大会開催校決定の件	承認
	4. その他	
	(1) 『英文学研究支部統合号』電子化に関する件	承認
平成 26 年 3 月 20 日	(2) 日本英文学会各支部の予算案提出に関する件	承認
	(3) 学会ホームページ過去情報アーカイブ等の整理に関する件	承認
	(4) 支部への会誌配布数の変更に関する件	承認
	(5) 大学代表に関する件	継続審議
	1. 平成 26 年度事業計画及び収支予算の承認に関する件	承認
平成 26 年 3 月 20 日	2. 平成 26 年度事務局体制に関する件	承認
	3. その他	
	(1) 公的目的支出計画見直しに関する件	承認
	(2) 第 86 回全国大会期間中の託児施設開設に関する件	承認
	(3) 英文学会事務局職員給与に関する件	承認
	(4) 税理士および会計アドバイザーとの顧問契約に関する件	承認
	(5) 事務局長および補佐の職掌分担に関する件	承認
	(6) 学会誌の電子媒体への転載許可に関する件	承認
	(7) 学会ホームページ更新に関する件	承認
	(8) みずほファクター（株）との契約の変更に関する件	承認
	(9) 海外在住外国籍会員の支部所属に関する件	承認
(10) 刊行物の広告料改訂に関する件	承認	
(11) 日本シェイクスピア協会との室料等負担区分に関する件	承認	

4. 許可、認可、承認、証明などに関する事項

申請月日	申請事項	許可等月日	備考
なし			

5. 契約に関する事項

契約月日	相手方	契約の概要
平成25年3月31日	千葉 洋	税理士業務委託（継続）

6. 寄付金に関する事項

寄付の目的	寄付者	申込金額	領収金額	備考
なし				-

7. 主務官庁指示に関する事項

指示年月日	指示事項	履行状況
なし		

8. その他重要事項

特になし

9. 会員数（2014年3月末現在）

個人会員	3,276名（前年度末3,451名）	175名減
協賛会員	38名（前年度末38名）	増減なし
総計	3,314名（前年度末3,489名）	175名減

2013年度編集委員会活動報告

(1) 委員会開催日

通常委員会：2013年5月24日、6月23日、10月19日

(2) 人事

- 井出新、大久保譲、中山徹、西出良郎（イギリス文学分野）、辻本庸子、鷺津浩子（アメリカ文学分野）、江連和章、田中拓郎（英語学分野）以上8名の委員は、2014年3月末日をもってすべての任期が満了となった。後任8名の新委員を選出するため、第3回編集委員会にて選挙を行い、就任の依頼をおこなった。その結果、川端康雄、木下誠、佐々木和貴、末廣幹（イギリス文学）、越智博美、西山けい子（アメリカ文学）、大室剛志、今仁生美（英語学）の8名の承諾を得た（敬称略）。新委員の任期は2014年4月1日より3年間。

2. 2014年度 委員長：上西哲雄（アメリカ文学分野）
 副委員長：服部典之（イギリス文学分野）
 竹本憲昭（アメリカ文学分野）
 島越郎（言語学分野）

従来、編集委員長が自らの所属する分野を統括する副委員長を兼務していたが、第3回委員会において、2014年度から編集委員長と三分野の副委員長という構成に変更することが承認された。

3. 編集顧問制度の見直しを行い、イギリス文学4名：アメリカ文学4名：英語学2名という構成で編集顧問をあらためて委嘱することを提案し、承認を得た。新たな顧問は以下の通り（敬称略）。加藤光也、丹治愛、中尾佳行、原英一（イギリス文学）、後藤和彦、林文代、原成吉、福岡和子（アメリカ文学）、島村礼子、安井 泉（英語学）。新顧問の任期は2014年4月1日より5年間。

(3) 『英文学研究』発行状況

第90巻 (2013年12月1日発行) 177ページ
 英文号55(2014) (2014年3月1日発行) 268ページ
 総ページ数 445ページ
 (前年度438ページ、前々年度537ページ)

なお、『英文学研究』EN55(2014)には、平成25年度科学研究費補助金700,000円が支給された（申請時の予定ページ数は300ページ）。

(4) 2013年度『英文学研究』論文審査の状況（2012年10月15日～2013年10月14日受理分）

	投稿論文数	採用	不採用	審査中
英文学	21(9-12)	3(1-2)	18(8-10)	0(0-0)
米文学	15(3-12)	3(0-3)	12(3-9)	0(0-0)
英語学	2(1-1)	2(1-1)	0(0-0)	0(0-0)
計	38(13-25)	8(2-6)	30(11-19)	0(0-0)
和文の割合	34%	25%		

カッコは和文—英文比

(参考)

2012年度『英文学研究』論文審査の状況（2011年10月15日～2012年10月14日受理分）

	投稿論文数	採 用	不採用	審査中
英文学	24(13-11)*	2(1-1)	22(12-10)	0(0-0)
米文学	18(8-10)	3(1-2)	15(7-8)	0(0-0)
英語学	3(0-3)	1(0-1)	2(0-2)	0(0-0)
計	45(21-24)	6(2-4)	39(19-20)	0(0-0)
和文の割合	47%	33%		

カッコは和文—英文比 *受理後に取り下げ願いのあった和文投稿論文1編は含めず

2011年度『英文学研究』論文審査の状況（2010年10月15日～2011年10月14日受理分）

	投稿論文数	採 用	不採用	審査中
英文学	31(20-11)	5(3-2)	26(17-9)	0(0-0)
米文学	11(3-8)	3(1-2)	8(2-6)	0(0-0)
英/米文学	1(0-1)	0(0-0)	1(0-1)	0(0-0)
英語学	1(1-0)	1(1-0)	0(0-0)	0(0-0)
英語教育	1(1-0)	0(0-0)	1(1-0)	0(0-0)
計	45(25-20)	9(5-4)	36(20-16)	0(0-0)
和文の割合	56%	56%		

カッコは和文—英文比

2010年度『英文学研究』論文審査の状況（2010年10月15日～2011年10月14日受理分）

	投稿論文数	採 用	不採用	審査中
英文学	23(11-12)	3(1-2)	20(10-10)	0(0-0)
米文学	12(6-6)	1(0-1)	11(6-5)	0(0-0)
英語学	2(0-2)	2(0-2)	0(0-0)	0(0-0)
計	37(17-20)	6(1-5)	31(16-15)	0(0-0)
和文の割合	46%	17%		

カッコは和文—英文比

(5) 第36回日本英文学会新人賞の審査結果

応募論文総数：英文学3編 米文学5編 英語学1編 計9編

(前年度比増減なし)

第1次審査通過論文数：0編

(前年度比1編減)

受賞論文：該当論文なし

佳作論文：該当論文なし

(6) 2013年度『英文学研究』書評掲載状況

	寄稿書評数	採 用	不採用	審査中
英文学	16(14-2)	16(14-2)	0-0	0(0-0)
米文学	14(12-2)	13(11-2)	1-0	0 (0-0)
英/米文学	0(0-0)	0(0-0)	0-0	0 (0-0)
英語学	14(4-10)	14(4-10)	0-0	0 (0-0)
計	44(30-14)	43(29-14)	1-0	0 (0-0)
和文執筆の割合	68% (30/44)	67%(29/43)		
和文号書評に占める 英文書評の割合	7% (2/30)	7% (2/29)		

カッコ内は和文号—英文号比

2013年度大会準備委員会活動報告

1. 2013年5月25日(土) 第85回大会当日委員会第1日目

[於 東北大学川内キャンパス A棟1階 A103教室(大会本部)]

- 1) 大会運営の事務打ち合わせ
- 2) 辞任委員および任期満了委員の後任選挙

英文学分野 (由井哲哉委員の後任)	佐野隆弥氏 (筑波大学)
英文学分野 (西山徹委員の後任)	井石哲也氏 (活水女子大学)
英文学分野 (松本靖彦委員の後任)	要田圭治氏 (広島大学)
米文学分野 (新田啓子委員の後任)	大串尚代氏 (慶應義塾大学)
英語学分野 (秋孝道委員の後任)	鈴木亨氏 (山形大学)
英文学分野 (小川公代委員の後任)	霜鳥慶邦氏

(当選時：福島大学、現：大阪大学)

2. 2013年5月26日(日) 第85回大会当日委員会第2日目

[於 東北大学川内キャンパス A棟1階 A103教室(大会本部)]

- 1) 大会運営の事務打ち合わせ

3. 2013年5月30日(木) 後任委員臨時選挙の実施

- 1) 要田圭治氏の就任辞退に伴い、郵送による臨時選挙を実施した。その結果、6月10日付で田中孝信氏(大阪市立大学)が松本委員の後任として選出された。

4. 2013年6月23日(日) 第86回大会第1回準備委員会

[於 東京理科大学(神楽坂キャンパス) 森戸記念館2階第3会議室]

- 1) 第85回大会の総括
- 2) 委員長交代 由井哲哉(旧委員長) → 桂山康司(新委員長)

(以後 新委員会)

- 3) 副委員長選挙 大石和欣委員を副委員長に選出
- 4) 第 86 回大会の準備、シンポジウム企画、招待発表、特別シンポジウム／特別講演、ワークショップ、「懇親会無料招待者に関する申し合わせ」について検討
- 5) その他

5. 2013 年 9 月中旬まで

委員間のメールによる審議で、シンポジウム、招待発表者を確定

6. 2013 年 12 月 1 日 (日) 第 86 回大会第 2 回準備委員会

[於 東京理科大学「PORTA 神楽坂」7 階第 3 会議室]

- 1) 9 月のメール会議による審議にて決定したシンポジウム、招待発表者の確認
- 2) 第 86 回全国大会研究発表応募論文の審査と審議
- 3) 研究発表者の組み合わせと司会者、担当委員の審議
- 4) 研究発表・シンポジウム各部屋担当者の決定
- 5) 部屋割の決定
- 6) 「懇親会無料招待者に関する申し合わせ」の策定
- 7) その他 (文書にて「規程」を使うことが確認された。また、「英語教育担当委員の増加」を希望する発言があり、その検討の在り方も含めて検討する旨説明があった。)

過去 5 年間の研究発表応募採択状況

(複数人による共同発表者は 1 名と計算。カッコ内の数字は招待発表を合わせたもの。

81 回大会分以降は、カリブ海文学、カナダ文学、アイルランド・日本の比較文学についての研究発表の応募を広域英語圏文学として分類した。)

採択数／応募数

	86 回大会	85 回大会	84 回大会	83 回大会	82 回大会
英文学 [中世は内数]	14(19)/31(36) [中世 0(1)/0(1)]	13(17)/28(32) [中世 2(3)/3(4)]	18(23)/32(37) [中世 2(3)/2(3)]	18(22)/27(31) [中世 2(3)/2(3)]	22(26)/38(42) [中世 3(4)/3(4)]
米文学	7(7)/10(10)	5(6)/9(10)	3(4)/5(6)	5(6)/6(7)	10(11)/16(17)
広域英語圏文学	0(1)/0(1)	1/3	0/0	0/1	4/7
英語学	7(8)/11(12) [Philology4 名]	5(6)/8(10) [Philology1 名]	6(7)/10(11) [Philology3 名]	3(5)/8(10) [Philology2 名]	4(6)/10(12) [Philology0 名]
英語教育	3(4)/4(5)	2(3)/2(3)	3(4)/4(5)	3(4)/3(4)	2/5

計	31(39)/56(64)	26(33)/50(57)	30(38)/51(59)	29(37)/45(53)	42(49)/76(83)
---	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------

大会準備委員（五十音順）

浅川 順子	井口 篤	井石 哲也	今林 修
大石 和欣	大串 尚代	桂山 康司	城戸 光世
佐野 隆弥	島田 雅晴	霜鳥 慶邦	鈴木 亨
田中 孝信	田中 智之	中井亜佐子	長畑 明利

開催校委員（五十音順）

大野 公裕	奥 聡	瀬名波栄潤	高橋 英光
竹内 康浩	竹本 幸博	野村 益寛	宮下 弥生

支部委員（北海道支部・五十音順）

池内 静司（北海学園大学）	上野 誠治（北海学園大学）
岡崎 清（札幌学院大学）	尾野 治彦（北海道武蔵女子短期大学）
金井 彩香（千歳科学技術大学）	菅原 崇（岐阜工業高等専門学校）
十枝内康隆（北海道教育大学旭川校）	濱田 英人（札幌大学）
本堂 知彦（北海道教育大学札幌校）	森岡 伸（札幌医科大学）
渡部あさみ（札幌大学）	他1名

以 上